

科目名	ビジネス学部(経済・経営・法を含む)・科目13	出席・回答率 (出席・回答者数/登録者数)	75.0%
			(12/16)

設問項目別回答率

【I】

(1)あなたは、この授業にどの程度出席していますか。

ア. 毎回出席している イ. 大体出席している ウ. 半分ぐらい出席している エ. あまり出席していない

ア	66.7%	イ	16.7%	ウ	16.7%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------

(2)あなたはこの授業に積極的に取り組んでいますか。

ア. かなり積極的である イ. やや積極的である ウ. やや消極的である エ. かなり消極的である

ア	16.7%	イ	41.7%	ウ	41.7%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------

(3)あなたは、この授業に関する自学自習をしていますか。

ア. かなりしている イ. ある程度している ウ. あまりしていない エ. 全くしていない

ア	0.0%	イ	41.7%	ウ	58.3%	エ	0.0%
---	------	---	-------	---	-------	---	------

(4)シラバスは授業の目標、内容、評価法などを示していますが、この授業を履修するのに役立ちましたか。

ア. かなり役立った イ. ある程度役立った ウ. あまり役立たなかった エ. 全く役立たなかった オ. 読まなかった

ア	8.3%	イ	75.0%	ウ	16.7%	エ	0.0%	オ	0.0%
---	------	---	-------	---	-------	---	------	---	------

(5)この授業内容のボリューム(分量)は適当ですか。

ア. かなり多い イ. やや多い ウ. 適当である エ. やや少ない オ. かなり少ない

ア	8.3%	イ	16.7%	ウ	75.0%	エ	0.0%	オ	0.0%
---	------	---	-------	---	-------	---	------	---	------

(6)この授業の難易度は適当ですか。

ア. かなり難しい イ. やや難しい ウ. 適当である エ. やや易しい オ. かなり易しい

ア	25.0%	イ	58.3%	ウ	16.7%	エ	0.0%	オ	0.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------	---	------

(7)担当の先生の説明は分かりやすいですか。

ア. かなり分かりやすい イ. やや分かりやすい ウ. やや分かりにくい エ. かなり分かりにくい

ア	8.3%	イ	66.7%	ウ	25.0%	エ	0.0%
---	------	---	-------	---	-------	---	------

(8)テキストやレジュメなど教材はこの授業の理解に役立っていますか。

ア. かなり役立っている イ. ある程度役立っている ウ. あまり役立っていない エ. 全く役立っていない

ア	33.3%	イ	58.3%	ウ	8.3%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	------	---	------

(9)担当の先生は授業にあたり、毎回どの程度準備していると思われるですか。

ア. かなりよく準備している イ. ある程度準備している ウ. あまり準備していない エ. 全く準備していない

ア	58.3%	イ	33.3%	ウ	0.0%	エ	8.3%
---	-------	---	-------	---	------	---	------

(10)先生の授業に対する熱意や意欲は感じられますか。

ア. かなり感じられる イ. ある程度感じられる ウ. あまり感じられない エ. 全く感じられない

ア	25.0%	イ	66.7%	ウ	8.3%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	------	---	------

(11)11月の授業内で、「授業改善シート」は実施されましたか。

ア. 実施された イ. 実施されなかった、または、実施時に欠席していた

ア	50.0%	イ	50.0%
---	-------	---	-------

(12)「授業改善シート」の結果を受けて、どの程度授業が改善されましたか。

ア. かなり改善された イ. ある程度改善された ウ. あまり改善されなかった エ. 全く改善されなかった

ア	9.1%	イ	54.5%	ウ	27.3%	エ	9.1%
---	------	---	-------	---	-------	---	------

(13)この授業に関する受講生の声(意見・質問)に対して、教員から何らかの説明がありましたか。

ア. かなり十分な説明があった イ. ある程度説明があった ウ. あまり説明がなかった エ. 全く説明がなかった

ア	18.2%	イ	45.5%	ウ	18.2%	エ	18.2%
---	-------	---	-------	---	-------	---	-------

(14)この授業を受けて、学習意欲は刺激されますか。

ア. かなり刺激される イ. ある程度刺激される ウ. あまり刺激されない エ. 全く刺激されない

ア	16.7%	イ	66.7%	ウ	16.7%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------

(15)この授業の内容は理解出来ますか。

ア. かなりよく理解できる イ. ある程度理解できる ウ. あまり理解できない エ. 全く理解できない

ア	0.0%	イ	83.3%	ウ	8.3%	エ	8.3%
---	------	---	-------	---	------	---	------

(16)この授業に満足していますか。

ア. かなり満足している イ. やや満足している ウ. やや不満である エ. かなり不満である

ア	25.0%	イ	75.0%	ウ	0.0%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	------	---	------

(17)自分を作り上げる努力をするうえで、この授業は役立ちますか。

ア. かなり役立つ イ. ある程度役立つ ウ. あまり役立たない エ. 全く役立たない

ア	58.3%	イ	33.3%	ウ	8.3%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	------	---	------

(18)あなたはこの授業を他の学生にも薦めたいですか。

ア. ぜひ薦めたい イ. できるだけ薦めたい ウ. あまり薦めたくない エ. 薦めたくない

ア	25.0%	イ	50.0%	ウ	16.7%	エ	8.3%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------

【Ⅱ】

[A]この授業を履修した動機は何ですか。当てはまるものを全て選びマークしてください。

- (19)専門性を高めたいから (20)興味・関心を持ったから (21)友達・先輩が取ったから
(22)時間割上の都合から (23)簡単に単位が取れそうだから (24)必修だったから

(19)	58.3%	(20)	41.7%	(21)	0.0%
(22)	33.3%	(23)	8.3%	(24)	8.3%

[B]あなたがこの授業で工夫してもらいたいと思うものを全て選びマークしてください。

- (25)ビデオなど視聴覚教材の活用 (26)power pointなどのIT教材の活用 (27)上手な板書
(28)話題や例示の妥当性 (29)この中にはない (30)満足している

(25)	0.0%	(26)	8.3%	(27)	25.0%
(28)	0.0%	(29)	16.7%	(30)	41.7%

[C]この授業で先生とどのような手段で交流をはかりたいですか。該当するものを全て選びマークしてください。

- (31)教室での対話 (32)教室外での対話 (33)e-mail (34)オフィスアワー
(35)レポートによる感想や意見 (36)この中にはない (37)その他

(31)	16.7%	(32)	33.3%	(33)	0.0%	(34)	8.3%
(35)	33.3%	(36)	8.3%	(37)	0.0%		

①自己評価

本講義は、半期4単位で扱うには範囲も広く、また一回の講義で理解を深めるためにはテキストに書かれている細かな点まで触れる必要があった。そのため、講義内容が冗長とならぬようコンパクトにまとめるように心がけてきた。

以上のような工夫が功を奏し、質問項目【Ⅰ】の(5)において講義のボリューム内容は適当であるとの評価となった。次年度以降も、現在の講義方法を継続していきたいと考える。また、講義への理解を深めるために、また、自習用として多くの資料を配付した。時事問題に関わることは教科書からでは読み取れないためである。ただし、十分に活用できたか疑問がのこったので、この点は更なる工夫の必要性を感じている。

総じて好意的な評価であるとおもいますが、ただ、講義のわかりやすさからすると、不十分な点は否めない。講義の最中でも、一方的に進めるのではなく、受講生の反応を注視しつつ、流れをつくるべきであったと思われる。

②評価に対する教員の思い

アンケート結果を見る限りでは、質問項目【Ⅰ】の(14)、(15)をみると、講義について概ね肯定的な評価であったと思う。ただ、それに満足することなく、欲を言えば、受講することで受講生の向学心が芽生えるなどモチベーション高める講義内容を組み立てられるよう心がけたい。

気になる点として、(10)の「授業に対する熱意」の項目において、あまり感じられないとの回答は8.3%となっている点である。私としては講義用のレジュメを作成し、また理解を深められるよう時事問題をとりあげた資料を作成するために多くの時間を費やしたが、それは受講生が一人でも講義内容を楽しめるようにとの思いからであった。受講生と私との間で生じた気持ちの齟齬は何なのかは、このアンケートからでは推し量れないが、問題の所在を明らかにするためには相互のコミュニケーションが必要であることを実感した。この点について、【Ⅱ】の(c)の結果を重く受け止めたと思う。

③より充実した授業のために・・・自己評価を踏まえての目標と課題

講義を通じて感じたのは、本講義では私語がなく、受講生が真剣に講義に耳をかたむけていた点である。受講生が自分の目標に向かって積極的に参加している気持ちを感じることができたが、ただ、そうであっても、講義への集中力が途切れてしまうことがあった。集中を維持させることが私自身の重要な課題であると認識している。講義では、教科書的な話を続けるだけでなく、配付した新聞記事を講義中に各受講生が黙読し、私から受講生に質問するなど、講義に変化をつけることも必要であったのではないかと、感じた。

講義の最後では、毎回、小レポートを提出することとなっているが、これは講義内容をきちんとノートにとれているかをチェックするためであった。しかし、それだけでは、考える力を養うことはできないように感じた。今後は、公務員試験に結びつくとき時に時事問題への関心を深め、受講生が自分の意見をまとめる訓練となるよう、小レポートを工夫することが私の課題であると考えている。

※①②③に記載された内容については、学生に対しては、科目名・教員名を記載し学内webにて公表します。

学外への公表については、教員名を消し、科目名を(例)「学部・科目1」という表記にして公開します。